



5分だけ一緒に考えてね

とやまケンキョーソ特命

多忙解消

SP

セキュリティーポリス
No. 12



バックナンバーが県教組のHPに有☑

10年に一度、いや30年に一度の「学校の働き方改革」のチャンスです!!



10月27日(金)にBBTテレビ「金曜プレミアム」の中で「先生が激白！ブラックな学校現場の実態！」が放送されました！教職員の働き方は、新聞、ニュース、インターネットでも連日のように話題になっていますが、お茶の間のゴールデンタイムに伝えられたのは異例です。

ともすれば冷たい風を受けがちな学校にとって、世論の理解がある今が改革のチャンス！

ここがヘンだよ先生の働き方

まずは私たち自身が世間一般の働き方と比べてどこが問題かを改めて確認しましょう。

勤務時間前がブラック！

子どもは学校にきていますが、教職員は勤務時間外です。子どもの安全にかかわる時間帯に勤務時間が設定されていないため、暗黙の早時出勤圧力がかかります。「先生は早く来て子どもを教室で迎えるように」と言う管理職もいますが企業なら確実に違法です。

給食の時間がブラック

世間のOLは外でランチですが、学級担任の場合は引き続き勤務時間になります。自分も食べながら給食指導を行うという難易度の高い業務は世界を見回してもかなり希少です。



先生のことです...

昼休憩がブラック！

給食指導が終わると、学級担任は昼休みに20分程度の休憩時間が充てられていますが休めません。休憩時間は自由利用が原則！「何をしてもいい」「どこに行ってもいい」時間ですので、今のあり方は法的にもかなり問題があります。



放課後がブラック！

6時間目の授業が終わる3時半頃から勤務終了までの間に20分程度の休憩時間(昼と合わせて45分)が設定されています。本来、この休憩時間に部活動や職員会議などは設定してはいけません。緊急の事態がなければ4時40分に退勤するのが、法制上の教職員の正しい働き方ですが、ありとあらゆる業務を詰め込まれて休憩も退勤もできません。



給特法によって「教員には時間外勤務命令を出さない」と定められています。しかし、実際に仕事がいっぱいなのは「時間外勤務命令は出しておらず、教員が勝手にやっただけ」という解釈がされているからです。教職員も「子どものため」とがんばってきましたが、このままでは、先生を続けられない人が増え、なり手も減少し、学校が崩壊してしまいます。

来月、新教育 11/10号で青年部の驚きのアンケート結果が！

ついに中央教育審議会が...

危機を感じた文科省も6月に中教審にこの問題を諮問し、

8月には中教審から**緊急提言**が発出されました！

- ・出退勤時刻はタイムカード等で客観的に記録すること。
- ・教職員の休憩時間を確保すること。
- ・給食費は公会計化し、教員の業務としないこと。
- ・・・その他、いろいろ。くわしくは「新教育」10/25号参照



中教審ではその後も学校の働き方改革のために、

「仕分け会議」がすすめられています！

登下校の通学路の見守り活動、夜間のパトロール、補導時の対応は地域や警察など「学校以外が担うべき業務」だろう。

清掃指導は学習指導要領上、明確に位置づけられているものではないため、「必ずしも教員が担う必要がない」業務だろう。

部活動は現時点では「必ずしも教員が担う必要がない」業務であるが、将来的には地域で体制を整え、「学校以外が担うべき業務」に位置づけられるのではないか。

大切なのはここからです!!



これらが現場に下された時に、行政が対応しなかったり、学校が「これくらいやります」と改善しなかったりしたら、「あと**30年間このまま**」になってしまうかもしれません！



県教組は教育委員会への申し入れを一層強めます！



市町村教委には地区教組と県教組の執行委員がそれぞれ申し入れをします！



分会では校長先生に今後発出される中教審答申の確実な実施を申し入れましょう！



私たち一人ひとりが時間を意識した働き方をし、校内の行事や業務に進んで改善の声を上げましょう！

私たちが未来の教育を守らよう

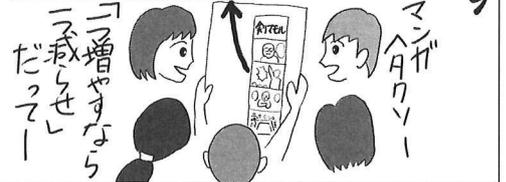
多忙反対！家庭第一のイクメン教師
つるぎ

剣マモルが行く！

一つ増やすなら一つ減らせ！の巻



先生の机の上
県教組70周年
記念クリアファイル
見つけた子どもたち



70周年記念クリアファイルは届いていますか？ぜひご活用ください！

皆様の声をお待ちしております

多忙解消SPでは多忙解消の具体的なアドバイス、解消事例の紹介をします。お困りのことや多忙解消事例などありましたら、ぜひご連絡ください。(担当 能澤) 富山県教職員組合
076-441-4451 ttu@room.ocn.ne.jp